

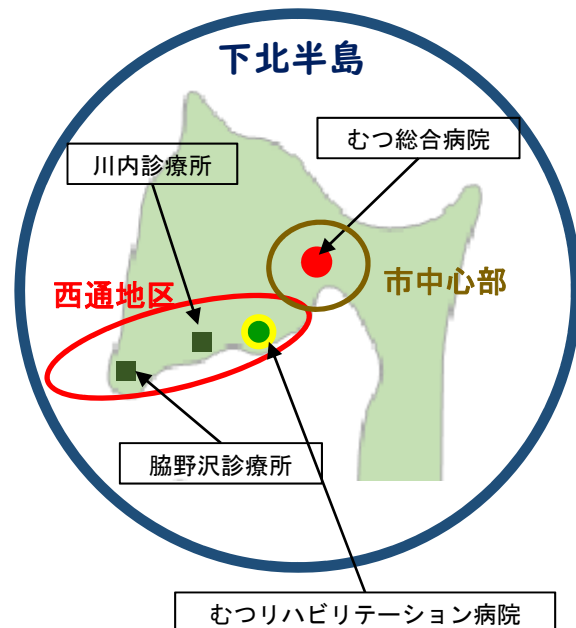
# むつリハビリテーション病院移譲について

## 移譲経緯

むつリハビリテーション病院は、国立療養所大湊病院の移譲を受け、むつ下北医師会の協力のもと20年間運営してきました。この間、医師の高齢化に対応するための医師確保は進展せず、施設の老朽化は着実に進み、具体的な対策を講じることができないまま現在に至っています。

しかし、この施設は**下北医療圏唯一の慢性期医療機関**として、民間医療機関が存在しないむつ市西通地区の基幹病院として、**必要不可欠な施設**であります。このことを大前提に検討し、運営可能な事業者へ病院運営を委ねる、**経営移譲を決定**しました。

病院運営に興味をお持ちの方の応募、問い合わせをお待ちしています。



民間診療所（病院はありません）はむつ市中心部に偏在しています。

## 基本情報

名称	むつリハビリテーション病院
管理運営	一般社団法人むつ下北医師会
所在地	むつ市桜木町13番1号
診療科	内科、リハビリテーション科 ※
病床数	療養病床120床（医療型80、介護型40）
病室	個室18室、2人部屋13室、4人部屋19室
診療日	月曜日～金曜日（8:30～17:30） ※
開設日	平成14年3月1日

※ 現在、一般外来は行っていません

## 沿革（移譲関連）

H13. 7. 11	厚労省、県、むつ市、県医師会、むつ下北医師会、医療センターで移譲合意
H14. 2. 22	基本協定書締結
H14. 3. 1	移譲（リハビリテーション病院開院）
H17. 8. 15	指定通所リハビリテーション事業開始
H17. 10. 1	居宅介護支援センター設置
H17. 11. 1	訪問リハビリテーション事業開始
H18. 4. 1	指定管理者制度へ移行

## 患者数の状況（1日平均）

区分	H27	H28	H29	H30	R元
入院	111.7	110.9	106.8	110.2	110.6
外来	26.6	23.9	23.9	26.0	29.8

※ 外来患者数は通所リハの患者数です



（外来管理棟 正面玄関）

# 地域から求められる 慢性期医療 & かかりつけ医

## むつ市の人口推移

高齢者の人口は増加し  
医療ニーズは高まります

70歳以上の人口  
現在 13,752人  
2035年 14,726人  
+974人



年齢	男	女	計
0～9	1,954	1,794	3,748
10～19	2,325	2,254	4,579
20～29	2,475	1,936	4,411
30～39	3,005	2,627	5,632
40～49	3,970	3,686	7,656
50～59	3,799	3,635	7,434
60～69	4,219	4,664	8,883
70～79	3,602	4,438	8,040
80～89	1,638	2,943	4,581
90～	229	902	1,131
計	27,216	28,879	56,095

(R2.6 住民基本台帳)

年齢	2025年	2030年	2035年
0～9	3,425	2,976	2,635
10～19	3,675	3,278	2,863
20～29	3,883	3,248	2,724
30～39	5,158	4,991	4,541
40～49	6,486	5,488	4,964
50～59	7,253	6,998	6,061
60～69	7,361	6,877	6,893
70～79	8,824	7,691	6,620
80～89	4,855	5,774	6,234
90～	1,497	1,694	1,872
計	52,417	49,015	45,407

(出典：国立社会保障・人口問題研究所)

## エリア人口

大湊地区のうち対象地区を抜粋

地区	人口
田名部地区	32,283
大湊地区	12,370
川内地区	3,635
大畑地区	6,407
脇野沢地区	1,400
計	56,095

町名	人口
桜木町	900
宇田町	475
川守町	612
大字大湊	241
大字城ヶ沢	765
計	2,993

子供からお年寄りまで、  
多くの世代が医療を求めています

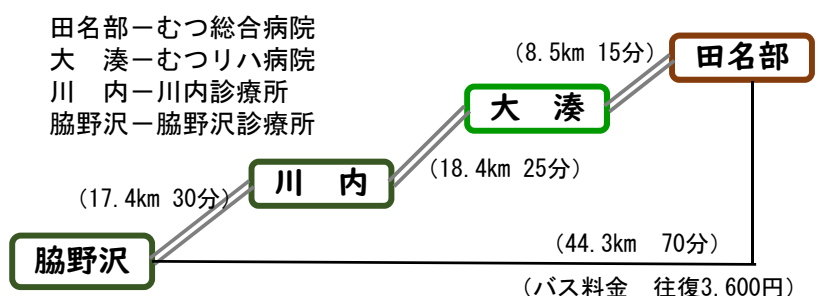


「かかりつけ医」が必要な住民数  
8,028人 (全人口の約7分1)

## 西通地区の医療環境

むつ市西通地区の最西エリアは市内中心部から最も離れた位置にあり、民間の医療機関は配置されていません。医療センターの1病院2診療所が地域医療を支えており、公共交通機関が非常に脆弱であるため、今後も高齢者を中心に医療需要が見込まれる地域です。

【各医療機関を起点とする移動距離、時間（自家用車）】



# 医師確保 & 施設改修 2つの課題

## 職員数 (R2.4.1)

職名	常勤	非常勤
医師	3	
薬剤師	1	
診療放射線技師	1	
理学療法士	7	
作業療法士	5	
言語聴覚士	2	
管理栄養士	2	
看護師	26	
准看護師	10	
介護福祉士	28	
ホームヘルパー	8	1
事務職員	13	3
技能職員	3	2
合計	109	6

## 保有資産の状況

区分	数量	面積	摘要
土地	2筆	42,672.2 ㎡	病院敷地、宿舎敷地
建物	31棟	8,062.7 ㎡	移譲後取得建物：医師住宅2棟、 車庫、デイケアセンター
構築物	2件	—	駐車場配水・フェンス設備
車両	9台	—	患者送迎車5台、トラック
医療機器	80件	—	医療機器等の更新状況 ・電動ベッド(40台 H25) ・多機能心電計(H25) ・温冷配膳車(H25) ・全自動散薬分包機(H26) ・電動ベッド(8台 H26) ・除細動器(H27) ・オージオメーター(H27) ・生体情報モニター(H29) ・X線画像システム(H30) ・医事会計オーダリングシステム(H31)

- ※1 建物の数量に改修工事件数を含む
- ※2 医療機器の数量は台帳件数である
- ※3 医療機器の適要欄は抜粋である

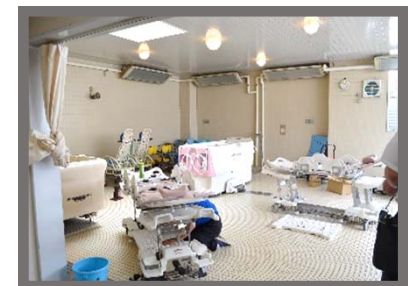
## 主な病院施設の建築年次

病院の移譲を受けてから、病棟外部建具や給排水設備、防水工事、浄化槽改修など随時**建物の改修**を行っています。医療機器についても、電動ベッドの導入、患者監視装置、内視鏡システムなど必要**機器の更新**を行っています。

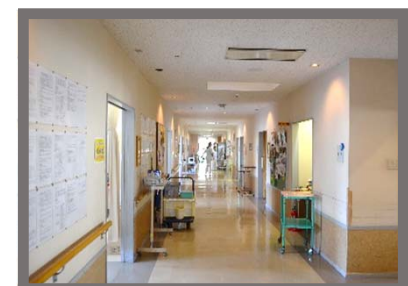
建物の名称	構造	面積	建築年次
外来治療棟	RC造2階建	1,343㎡	昭和56年
第1・第2病棟	RC造2階建	1,892㎡	昭和56年
機能訓練棟	RC造平家建	550㎡	昭和55年
第3病棟	RC造平家建	734㎡	昭和57年
サービス棟	RC造平家建	873㎡	昭和56年
医師住宅(2棟)	木造平家建	93㎡	平成15年
デイケアセンター	S造平家建	554㎡	平成23年



外来治療棟 (診察室・廊下)



介護浴室



入院病棟

公募を行う際には平面図等の貸し出しを行います。また、施設の**劣化状況写真**と**損傷図**の貸し出しも行います。

## 移譲条件

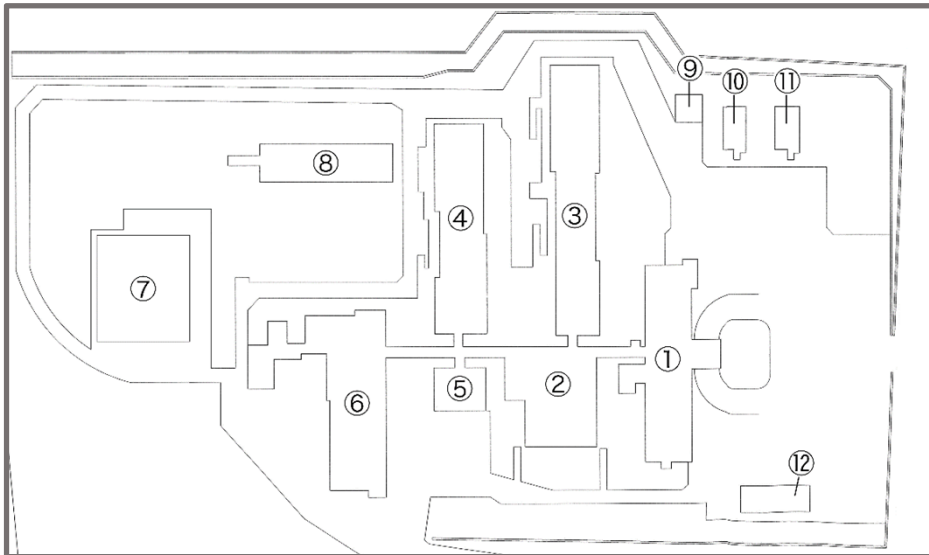
- ①現在入院、利用している患者さんを引き継ぐこと
- ②勤務継続を希望する職員を**優先的に採用**すること
- ③外来診療など新たな医療の提案を行うこと
- ④地元医師会との連携協力を努めること
- ⑤**10年間**の診療機能を**継続**すること
- ⑥土地、建物、医療機器など現在保有する資産を現状のまま**無償譲渡**します

※ 主な条件を列挙しています

## 公募方法

どのような病院運営を考えているのか「**企画提案書**」を提出していただきます。さらに、プレゼン、ヒアリングを経て移譲候補者を選定します。

## 施設配置図



①	外来管理治療棟
②	機能訓練棟
③	第1・第2病棟
④	第3病棟
⑤	機械棟
⑥	サービス棟
⑦	ディサービスセンター
⑧	倉庫棟
⑨	車庫
⑩	医師住宅1
⑪	医師住宅2
⑫	車庫棟

## 公募スケジュール

R3.4. 月上旬	公募要項配布
R3.4. 中旬	公募説明会、現地見学会
R3.4. 下旬	質疑受付
R3.5. 月上旬	質疑回答
R3.5. 中旬	応募受付開始
R3.5. 下旬	応募受付締切
R3.6. 7	応募者プレゼン
R3.6. 下旬	選定事業者決定

### 【企画提案書の主な内容】

- ・ 応募理由、将来展望
- ・ 病院の機能（入院・外来、その他）
- ・ 患者、利用者の引継ぎ方針
- ・ 医師、看護師等の確保策
- ・ 職員引継ぎの考え方
- ・ 10年間の収支計画
- ・ 独自提案

※ 内容は変更となる場合があります

## 施設案内図



## 事務局

〒035-8601

青森県むつ市小川町一丁目2番8号 おつ総合病院内

一部事務組合下北医療センター 事業本部事務局 総務担当

TEL:0175-22-2111(代表)

FAX:0175-22-4439

E-mail:simoiryo@r20.7-dj.com

ホームページ:http://www.shimokita-mc.jp/